公　　　　　　　示

国立大学法人岡山大学長適任者選考規則第５条１項並びに国立大学法人岡山大学長適任者公表要項第２及び第３第１項の規定に基づき，国立大学法人岡山大学長適任者の選考について，下記のとおり公示する。

記

１　選考の方針

国立大学法人岡山大学長適任者選考規則（平成２７年岡大規則第７号），その他本学関係諸規則の定めるところにより，学長適任者の選考を行う。

（１）選考の理由

令和５年３月３１日をもって現学長の任期が満了するため。

［国立大学法人岡山大学長適任者選考規則第３条第１項第２号］

（２）学長適任者の資格

人格が高潔で，学識が優れ，教育研究に関し識見を有し，かつ，リーダーシップを発揮し責任を持って的確な大学運営を行うことができる者。

［国立大学法人岡山大学長適任者選考規則第２条］

（３）任期

令和５年４月１日から令和９年３月３１日までとし，再任を妨げない。
ただし，引き続き６年を超えることはできない。

［国立大学法人岡山大学学長任期規則第２条第１項］

２　選考手続きの概要

国立大学法人岡山大学学長選考・監察会議が，学長適任者を選考する。

選考に当たり，学長選考・監察会議議長は，学長候補者名簿を作成する。

名簿には，現に本学に在籍する役員または部局長（教育研究評議会の構成員に限る。）の経験者（以下，「役員等経験者」という）のうち，学長候補者になることを受諾した者を登載する。名簿登載の諾否については，学長選考・監察会議議長が役員等経験者に対し，書面により確認するものとする。

また，学長選考・監察会議各委員及び学内者（学長，理事，教育職員で講師以上の職並びに一般職員及び医療職員で課長職同等以上の職にある者）に学長候補者の推薦を求め，推薦された者について，名簿に加える。

学長選考・監察会議は名簿に登載されている者について，審査を行い，審議の上，原則５人以内の学長候補適格者を決定する。

学長選考・監察会議は，上記により選出された学長候補適格者に対して，公開ヒアリングを実施するとともに学内の意向調査を行い，更に審議の上，学長適任者を決定する。

３　学長選考基準

別紙「岡山大学長選考基準」のとおり。

４　選考日程

（１）学長候補者名簿登載諾否の確認及び推薦の依頼

令和４年　９月２１日（水）

［詳細は，国立大学法人岡山大学長候補者名簿作成要項による。］

（２）学長候補者名簿登載受諾及び推薦の受付

①　受付期間　　自　令和４年　９月２１日（水）
　　　　　　　　至　令和４年１０月１１日（火）

（土曜日及び日曜日並びに祝日を除く。）各日午前９時から午後５時まで

②　書類提出先　総務・企画部 総務課（本部棟４階）

（３）学長候補適格者の公表及び意向調査の公示

令和４年１０月２８日（金）

［詳細は，国立大学法人岡山大学長候補者資質調査要項，国立大学法人岡山大学長適任者選考における学内の意向調査に関する要項及び国立大学法人岡山大学長適任者意向調査実施要項による。］

（４）公開ヒアリングの実施

令和４年１１月　２日（水）

（５）意向調査の実施

自　令和４年１１月１４日（月）
至　令和４年１１月１６日（水）

（６）学長適任者の決定

令和４年１１月２１日（月）開催予定の学長選考会議で審議決定する。

以　上

この公示は，令和４年１０月１１日（火）まで掲示する。

令和４年９月２１日
学長選考・監察会議

別　紙

令 和 4 年 8 月 10 日

学長選考・監察会議決定

岡山大学長選考基準

岡山大学長は，岡山大学の理念である「高度な知の創生と的確な知の継承」及び目的である「人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築」を尊重し，その実現に向けた明確なビジョンと強い意志を持つとともに，次のような資質と能力が求められる。

（１）人格が高潔で学識に優れ，国際的な視野のもとに衆知を集め，総合大学としての教育・研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力を有すること。

（２）本学の理念と目的の実現に向けて明確なビジョンを持ち，強靭なリーダーシップと優れたコミュニケーション能力を発揮して，学内外の人々の信頼を得て，具体的な方策を実行できる能力を有すること。

（３）大学経営の最終責任者としての自覚を持ち，適切なリスクマネジメント及びガバナンス体制のもとで，適切に資源を配分し，自律的財政基盤の確立ができる総合的な大学経営能力を有すること。

（４）地域及び国際社会からの信頼にこたえる研究大学として発展するために，学生をはじめとする構成員が豊かな多様性のもと，資質・能力を十分に発揮できる組織風土を醸成し，本学の価値を向上させる能力を有すること。

（５）岡山に立地する総合大学として，学内外の多様なステークホルダーとの信頼関係を築き，地域及び国際社会への貢献を推進するとともに，本学を国内外に積極的にアピールできる発信力を有すること。